

臨床研究

「運動異常症の長期予後観察」

1.研究の対象

2000年4月1日から2024年3月31日までに当院で運動異常症の治療を受けた患者さん。運動異常症にはパーキンソン病、ジストニア、本態性振戦、痙縮等を含みます。

2.研究目的・方法

種々の運動異常症患者の運動機能を長期的に評価し、各種治療の運動機能改善効果と脳機能変化を評価することを目的とします。

3.研究に用いる情報の種類

患者さんの疾患名、受けた治療法、運動機能の評価、年齢、性別、既往歴、脳機能、画像所見、生理検査などの臨床に関わる情報を利用します。

4.お問い合わせ先

本研究に関する質問などがありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

紹介先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立大学法人 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科

貴島晴彦（研究代表者）

住所：大阪府吹田市山田丘2-2

電話番号：06-6879-5111（代表）